

「認知症と共に生きる」

～認知症になっても在宅で長く暮らすためのヒント～

厚生労働省の推計では65歳以上の高齢者のうち、認知症高齢者は増加すると推計されています。我が岡垣町でも令和4年4月1日現在、65歳以上の高齢者数は10,573人で、そのうち認知症の診断を受けている人(日常生活自立度Ⅱ以上:注1)が904人おられます。認知症は誰もがなりうるものであり、家族や身近な人がなることもあります。今回の講座では自分が発症した時のことを含めて、地域で長く暮らすためにどのようなことができるかなど認知症に関する学びを深めていきたいと思います。

※注1：日常生活自立度Ⅱとは「生活に支障をきたすような症状や意思の疎通の困難さが多少はみられるが、誰かが注意していれば自立できる状態」のことです。

【日 時】10月29日(土) 10:00～12:00

【場 所】いこいの里 団体研修室

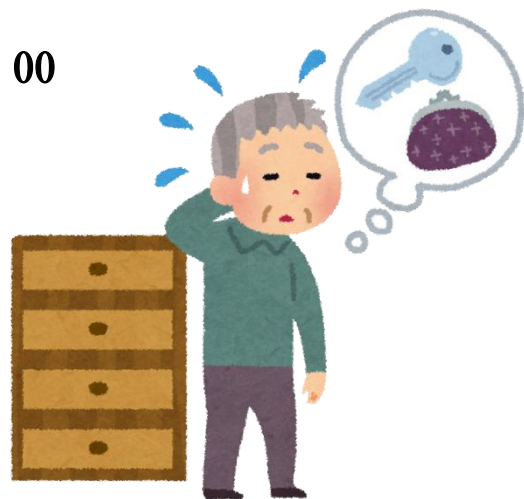
(岡垣町大字高倉 598 番地 1)

【定 員】50名程度 (参加無料)

【講 師】福岡県認知症医療センター

医療法人光風会 宗像病院

精神保健福祉士・社会福祉士 高杉 正氏



福岡県認知症医療センターってどんなところ？

福岡県では、認知症に関する専門医療相談を受けるとともに、地域における保健医療・介護関係者の連携を推進し、認知症の適切・迅速な医療体制構築を図るため、認知症医療の専門医療機関として認知症医療センターを指定しています。認知症は、早期に発見し、早い段階から適切な治療を受けることで、病気の進行を遅らせたり、症状を軽くすることができます。また、介護の仕方や接し方によって、症状を落ち着かせることができます。

【参加申込み・問い合わせ】

社会福祉法人 岡垣町社会福祉協議会

☎283-2940